



秋も少しずつ深まり、過ごしやすい季節になってきました。読書や運動、食欲など皆様はどのような秋をお過ごしでしょうか。

さて、9月24日(水)に名鍍会の9月度例会を鍍金組合2階講堂にて開催いたしました。

内容は、中央製作所様に「新型小型整流器パワーマスターの紹介」「整流器と電気料金」の2つのテーマについて、ご講演いただきました。



「新型整流器パワーマスターの紹介」では、新製品の特長として従来機に比べ消費電力を20%削減出来ることや、操作性の向上、海外での使用に対応したことなど5つのポイントをご説明いただきました。

「整流器と電気料金」では、整流器と電気料金の関係についてご説明いただきました。

原子力発電の稼働停止や円安による火力発電用燃料の価格高騰などの理由によって電気料金の値上げが進む中、めっき条件に合わせて適切な整流器を選定することによって電気料金を抑えることが出来ることもあるとのことでした。

電気料金の値上げ以外にも消費税の増税など今後もコストの増加が見込まれます。整流器などの設備の見直しを含め、様々な観点からコストを低減させることが重要だと感じました。